

2017年3月期 上半期決算説明会

2016年11月1日
TDK株式会社

◆2017年3月期 上半期連結業績概要

執行役員 山西 哲司

◆2017年3月期 通期見通しについて

代表取締役社長 石黒 成直

2017年3月期 上半期連結業績概要

執行役員
山西 哲司

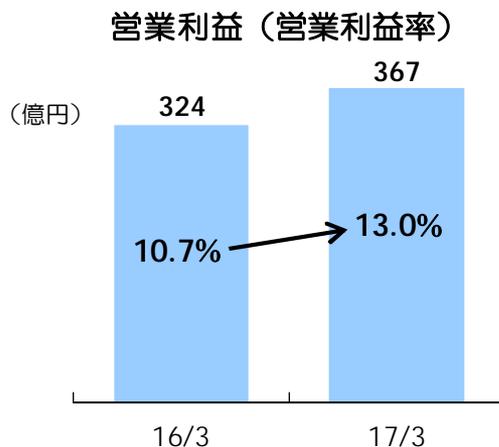
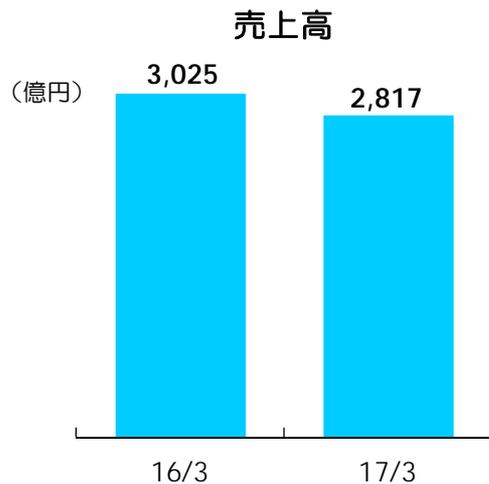
2017年3月期 上半期決算のポイント

- ◆売上高は前年同期比1.4%減、営業利益は2.9%減
当期純利益は前年同期比で3.8%増益
- ◆受動部品は、高周波部品の収益改善が牽引し前年同期比で増益
半期及び四半期ベースで営業利益は過去最高
- ◆二次電池は、中国スマホ向け販売拡大により前年同期比で増収増益
半期ベースで営業利益は過去最高
- ◆HDD市場は、期初予測の前年比10%減から、若干上回る見通し
(前期4.44億台→期初4.0億台→今回4.1億台)

2017年3月期 上半期連結業績概要

(億円)	2016年3月期 第2四半期累計実績 (2015.4.1~2015.9.30)	2017年3月期 第2四半期累計実績 (2016.4.1~2016.9.30)	対前年同期比	
			増減	増減率 (%)
売上高	5,876	5,792	△ 84	-1.4
営業利益	456	443	△ 13	-2.9
営業利益率	7.8%	7.6%	-0.2pt	-
税引前利益	441	443	2	0.5
当期純利益	315	327	12	3.8
1株当たり利益 (円)	249.69	259.01	-	-
為替	対ドルレート (円)	121.80	105.41	13.5%の円高
	対ユーロレート (円)	135.11	118.36	12.4%の円高
為替変動による 影響金額	売上高：約857億円の減収 営業利益：約181億円の減益			

上半期各事業の状況（受動部品事業）



売上高 2,817億円（前年同期比6.9%減）
 営業利益 367億円（前年同期比13.3%増）

●セラミックコンデンサ

- ・売上は前年同期比で減少。
- ・自動車市場向け販売が増加。ICT市場及び産業機器市場向け販売は減少。

●インダクティブデバイス

- ・売上は前年同期比で減少。
- ・自動車市場向け販売が増加。ICT市場向け販売は減少。

●高周波部品

- ・売上は前年同期比で増加。
- ・ディスクリート製品及びダイバーシティモジュール販売増。
- ・利益率も前年同期比で向上。

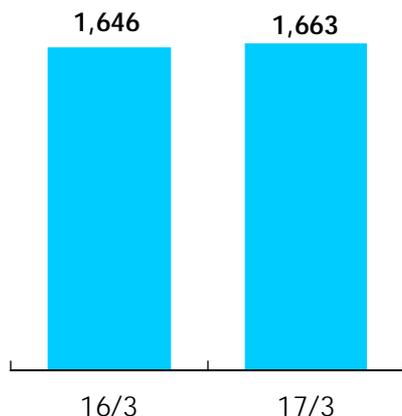
●圧電材料部品

- ・売上は前年同期比で減少。
- ・中国スマホ向けVCM・OISは堅調。

上半期各事業の状況（磁気応用製品事業）

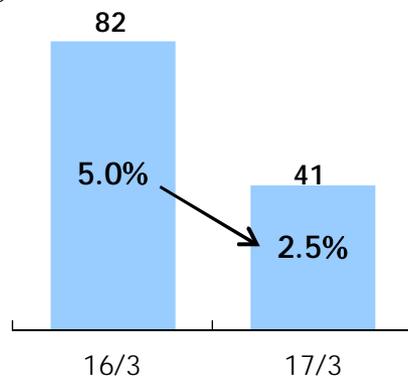
売上高

(億円)



営業利益（営業利益率）

(億円)



売上高 1,663億円（前年同期比1.0%増）

営業利益 41億円（前年同期比50.0%減）

●HDDヘッド

- ・売上は前年同期比で増加。
- ・HDD市場が低調な中、HDDヘッドの販売は期初想定より堅調に推移。

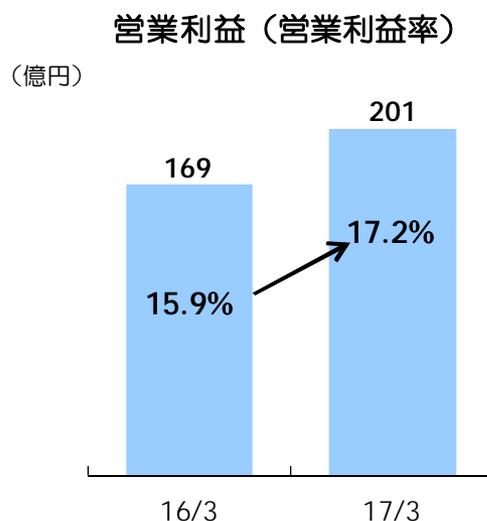
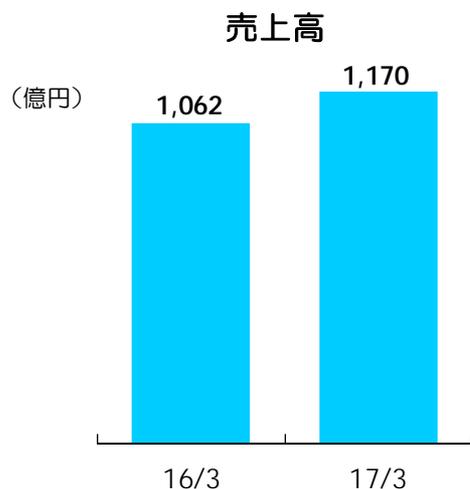
●マグネット

- ・売上は前年同期比で減少。
- ・HDD向け販売が減少。

●電源

- ・売上は前年同期比で減少。
- ・産業機器市場向け販売が減少。

上半期各事業の状況（フィルム応用製品事業）



売上高 1,170億円（前年同期比10.2%増）
 営業利益 201億円（前年同期比18.9%増）

●エナジーデバイス（二次電池）

- ・売上は前年同期比で増加。
- ・スマートフォン向けの販売が大幅に増加。
- ・スマートフォン以外の新規アプリケーション向けの販売も堅調に推移。
- ・利益率も前年同期比で向上。

セグメント別四半期実績

	(億円)	2016年3月期 第2四半期 (A)	2017年3月期 第1四半期 (B)	2017年3月期 第2四半期 (C)	対前年同期比増減 (C) - (A)		対直前四半期増減 (C) - (B)	
					増減	増減率 (%)	増減	増減率 (%)
売上高	コンデンサ	395	344	337	△ 58	△ 14.7	△ 7	△ 2.0
	インダクティブデバイス	402	357	355	△ 47	△ 11.7	△ 2	△ 0.6
	その他受動部品	726	676	748	22	3.0	72	10.7
	受動部品合計	1,522	1,377	1,440	△ 82	△ 5.4	63	4.6
	記録デバイス	607	610	623	16	2.6	13	2.1
	その他磁気応用製品	246	214	216	△ 30	△ 12.2	2	0.9
	磁気応用製品合計	853	824	839	△ 14	△ 1.6	15	1.8
	フィルム応用製品合計	633	518	652	19	3.0	134	25.9
	その他	73	69	73	0	0.0	4	5.8
	合計	3,081	2,788	3,004	△ 77	△ 2.5	216	7.7
営業利益	受動部品	174	160	207	33	19.0	47	29.4
	磁気応用製品	45	17	24	△ 21	△ 46.7	7	41.2
	フィルム応用製品	118	71	130	12	10.2	59	83.1
	その他	1	△ 14	△ 20	△ 21	-	△ 6	42.9
	小計	337	234	341	4	1.2	107	45.7
	全社および消去	△ 63	△ 69	△ 63	0	-	6	-
	合計	274	165	278	4	1.5	113	68.5
	営業利益率	8.9%	5.9%	9.3%	+0.4pt	-	+3.4pt	-
為替	対ドルレート (円)	122.31	108.37	102.47				
	対ユーロレート (円)	136.06	122.41	114.36				

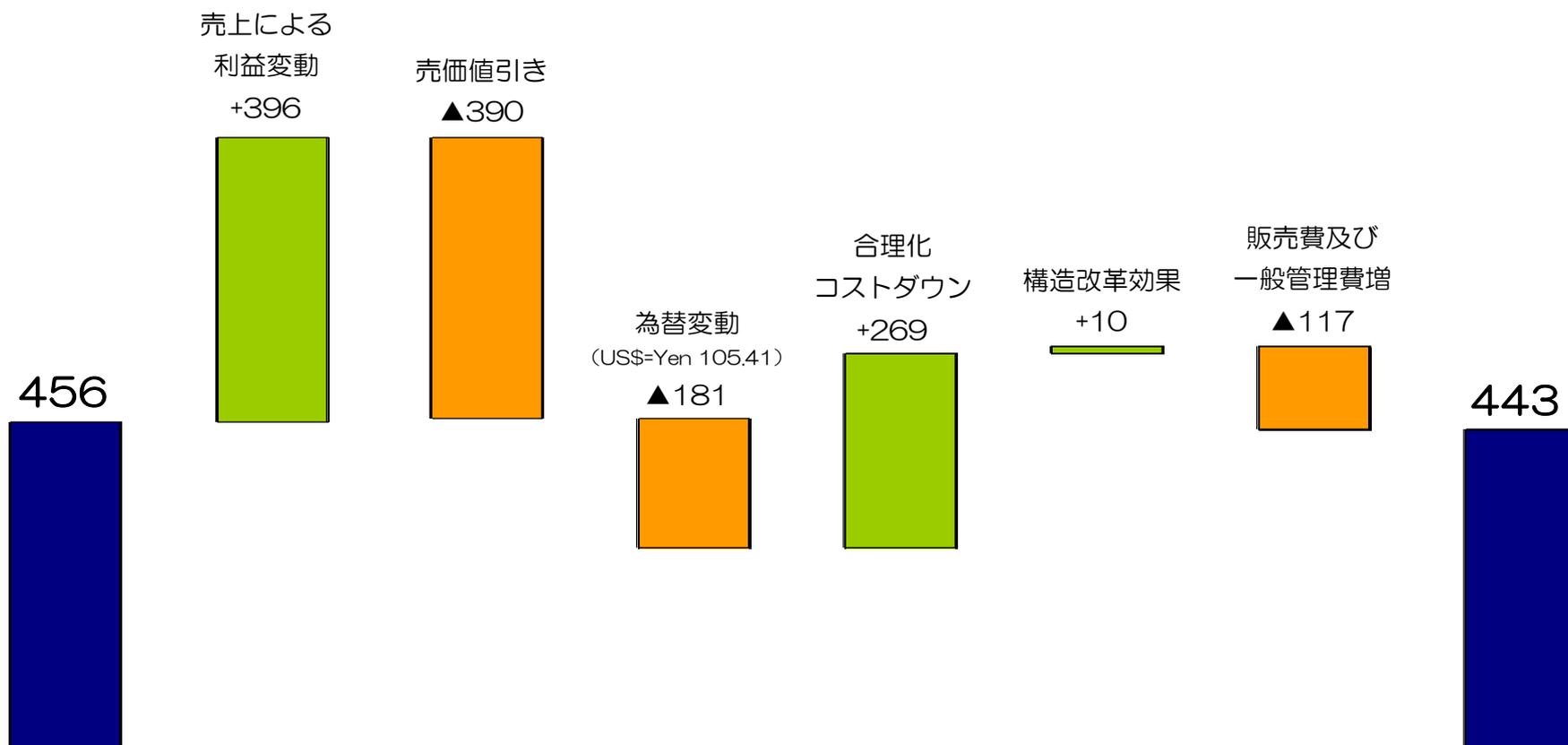
営業利益増減分析

2016年3月期
上半期
456億円

営業利益 ▲13億円

2017年3月期
上半期
443億円

(単位：億円)



2017年3月期 第2四半期連結業績概要

(億円)	2016年3月期 第2四半期実績	2017年3月期 第2四半期実績	対前年同期比	
			増減	増減率 (%)
売上高	3,081	3,004	△ 77	-2.5
営業利益	274	278	4	1.5
営業利益率	8.9%	9.3%	+0.4pt	-
税引前利益	251	279	28	11.2
当期純利益	184	203	19	10.3
1株当たり利益	145.72	160.71	-	-
為替	対ドルレート (円)	122.31	102.47	16.2%の円高
	対ユーロレート (円)	136.06	114.36	15.9%の円高
為替変動による 影響金額	売上高：約538億円の減収 営業利益：約122億円の減益			

2017年3月期 通期見通しについて

代表取締役社長
石黒 成直

下期の市場動向

→(矢印)は上期に対する変化イメージ

重点市場	市場動向	
ICT	→	北米スマホは、3Q生産ピークだが前年比減の水準で推移の見込み 中国スマホは、上期生産水準が下期も継続の見込み 韓国スマホは、上期比減の生産水準と予測
	↘	HDD市場は、上期比減の見込み
自動車	→	国内向け販売は前年割れも、欧州、北米、中国市場は下期も堅調に推移する見込み
産業機器・エネルギー	→	産業機器市場は、全般的に設備投資の抑制傾向が続くが、半導体製造装置関連等、一部の市場は好調を継続の見込み 再生エネルギー市場は、各国の補助金政策の一巡などで横ばいの見込み

(当社推定)

第3四半期の売上高増減イメージ

(億円)

セグメント 区分	2017年3月期 2Q実績	2017年3月期 3Q予想 (対2Q)
受動部品	1,440	±0%
磁気応用製品	839	±0%
フィルム 応用製品	652	+6%~+8%
その他	73	—
合計	3,004	+1%~+3%

為替前提

為替レート \$/Yen 102.47
 為替レート EURO/Yen 114.36

100.00
 110.00

2017年3月期 連結業績及び配当金見通し

(億円)	2016年3月期 通期実績	2017年3月期 業績予想 (期初公表値)	2017年3月期 業績予想 (修正版)	修正業績予想対前年同期比	
				増減	増減率 (%)
売上高	11,523	11,600	11,400	△ 123	-1.1
営業利益	934	740	760	△ 174	-18.6
営業利益率	8.1%	6.4%	6.7%	-1.4pt	-
税引前利益	918	730	750	△ 168	-18.3
当期純利益	648	500	520	△ 128	-19.8
1株当たり利益(円)	514.23	396.00	412.19	-	-
配当金(円)	上期：60 下期：60 年間：120	上期：60 下期：60 年間：120	上期：60 下期：60 年間：120	-	-
為替	対ドルレート(円)	120.13	110.00	下期 100.00	-
	対ユーロレート(円)	132.67	125.00	下期 110.00	-
固定資産の取得 (設備投資)	1,607	2,000	1,900	293	18.2
減価償却費	832	950	900	68	8.2
研究開発費	849	900	900	51	6.0

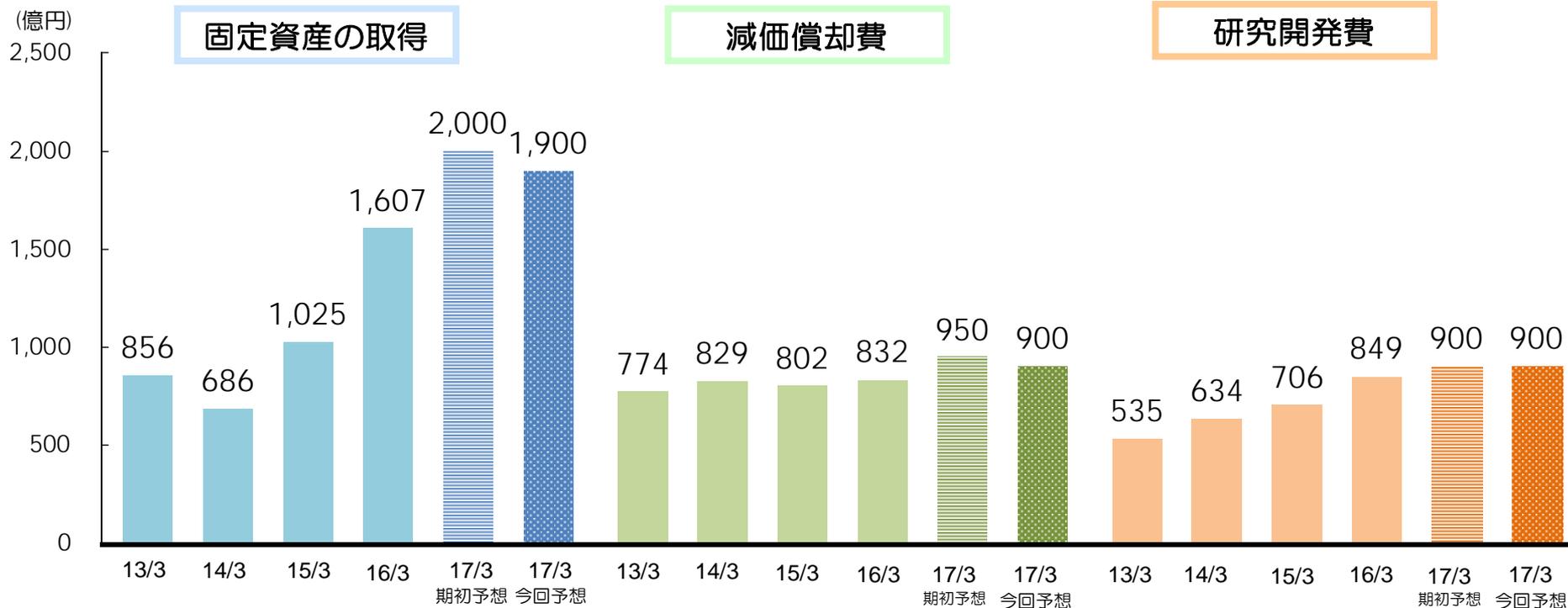
補足資料

売上高及び営業利益の四半期推移

		2016年3月期					2017年3月期				
		1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
売上高	(億円)										
	コンデンサ	391	395	364	354	1,504	344	337			
	インダクティブデバイス	397	402	389	363	1,551	357	355			
	その他受動部品	714	726	682	658	2,780	676	748			
	受動部品合計	1,503	1,522	1,436	1,374	5,835	1,377	1,440			
	記録デバイス	546	607	585	460	2,198	610	623			
	その他磁気応用製品	248	246	233	229	955	214	216			
	磁気応用製品	794	853	818	689	3,153	824	839			
	フィルム応用製品	429	633	676	461	2,199	518	652			
	その他	70	73	87	105	336	69	73			
合計	2,796	3,081	3,017	2,629	11,523	2,788	3,004				
営業利益	受動部品	150	174	175	165	664	160	207			
	磁気応用製品	38	45	47	2	132	17	24			
	フィルム応用製品	51	118	146	56	370	71	130			
	その他	0	1	△ 1	12	12	△ 14	△ 20			
	小計	239	337	367	235	1,178	234	341			
	全社および消去	△ 58	△ 63	△ 64	△ 60	△ 244	△ 69	△ 63			
合計	181	274	303	175	934	165	278				
為替	対ドルレート (円)	121.29	122.31	121.41	115.46	120.13	108.37	102.47			
	対ユーロレート (円)	134.15	136.06	133.05	127.37	132.67	122.41	114.36			

2017年3月期各種費用見通し及び為替感応度

各種費用



為替感応度（1円の変動による影響額）

●ドル：売上50億円、営業利益12億円

●ユーロ：売上30億円、営業利益7億円

財政状態

(億円)	2016年3月末	2016年6月末	2016年9月末	対6月末比 増減
総資産	14,506	14,160	14,835	675
負債合計	7,659	8,083	8,748	665
株主資本	6,754	5,993	6,016	23
(うち包括利益)	△ 1,023	△ 1,832	△ 1,954	△ 122
株主資本比率	46.6%	42.3%	40.6%	-1.7pt
現預金・短期投資 ・有価証券	3,074	2,782	3,045	263
有利子負債 (*1)	3,357	3,722	4,033	311
ネットキャッシュ (*2)	△ 283	△ 940	△ 988	△ 48

*1: 短期借入債務 + 一年以内返済予定の長期借入債務 + 長期借入債務

*2: 現預金・短期投資・有価証券 - 有利子負債

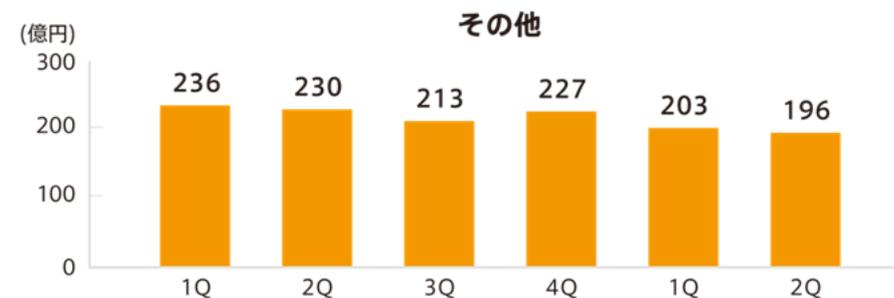
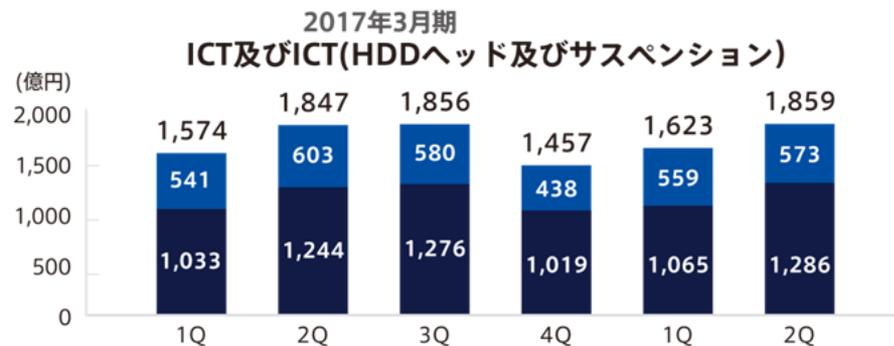
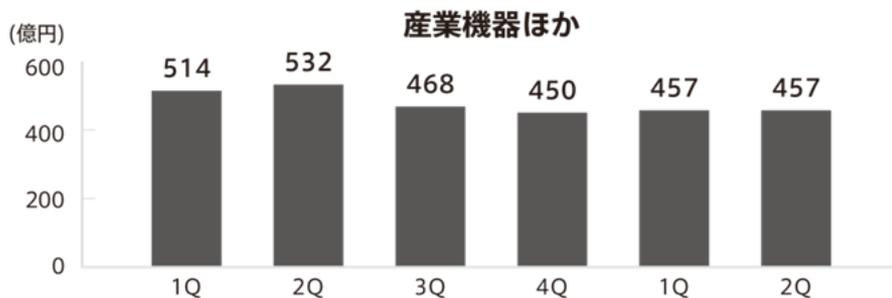
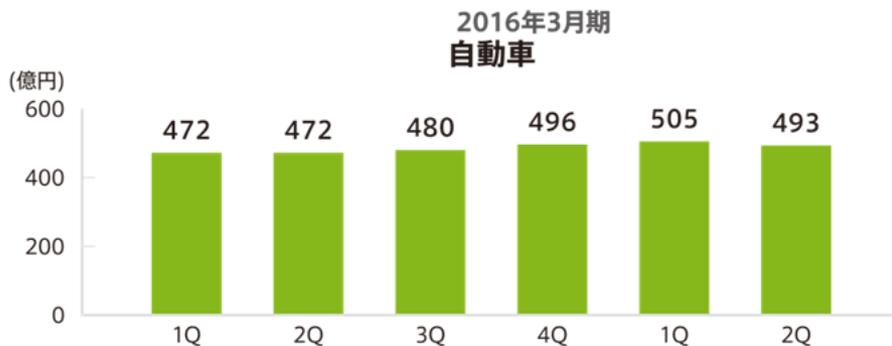
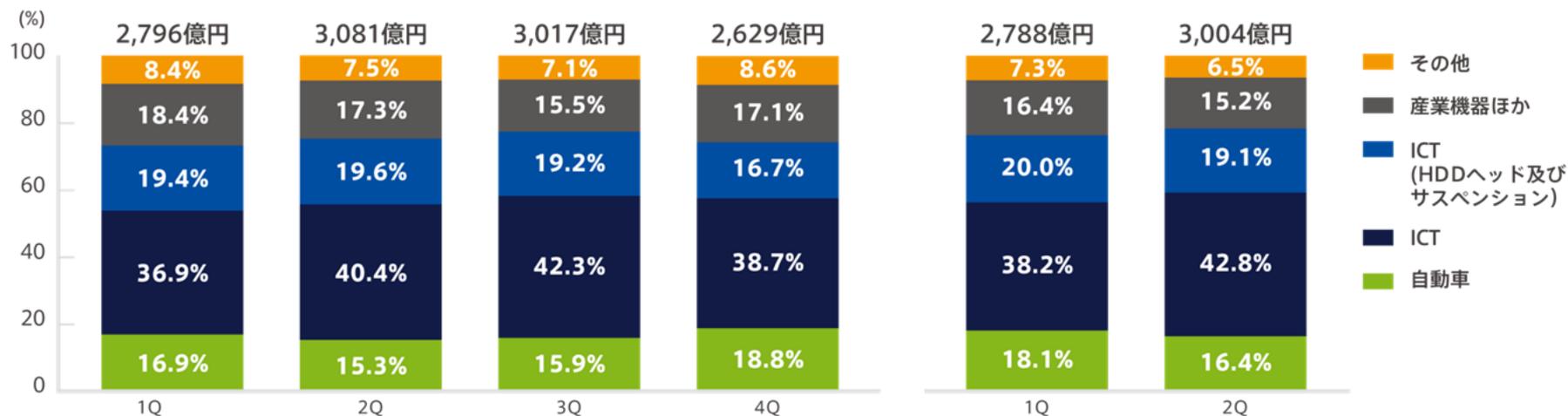
キャッシュフロー

(億円)	2016年3月期 第2四半期累計実績	2017年3月期 第2四半期累計実績	増減
営業活動によるキャッシュフロー	609	546	△ 63
投資活動によるキャッシュフロー	△ 674	△ 875	△ 201
フリーキャッシュフロー (FCF)	△ 65	△ 329	△ 264
財務活動によるキャッシュフロー	△ 34	623	657
為替変動による影響額	△ 22	△ 301	△ 279

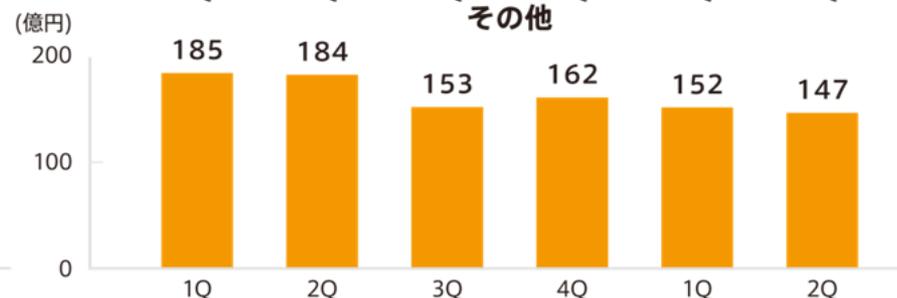
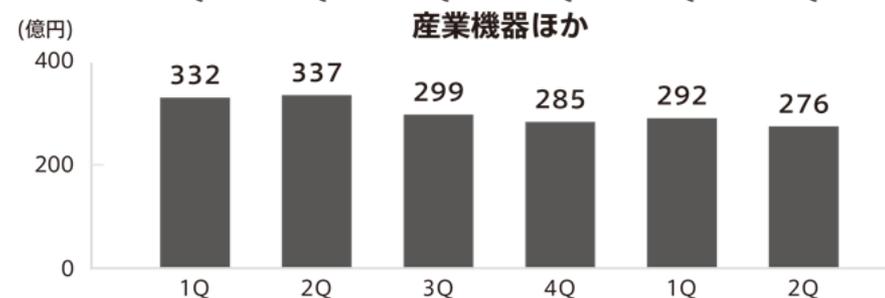
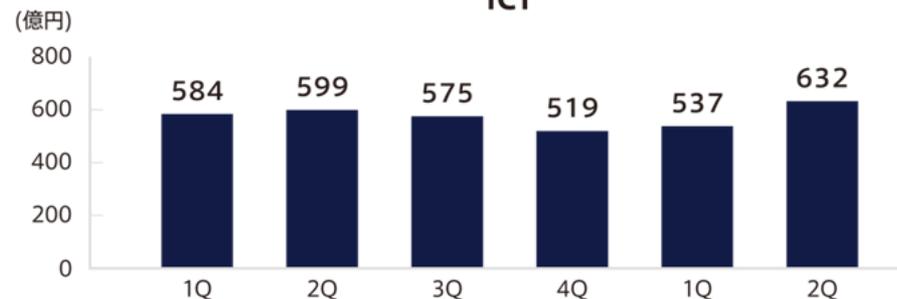
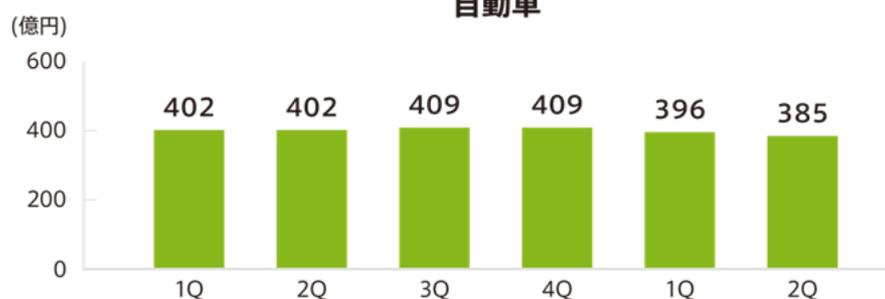
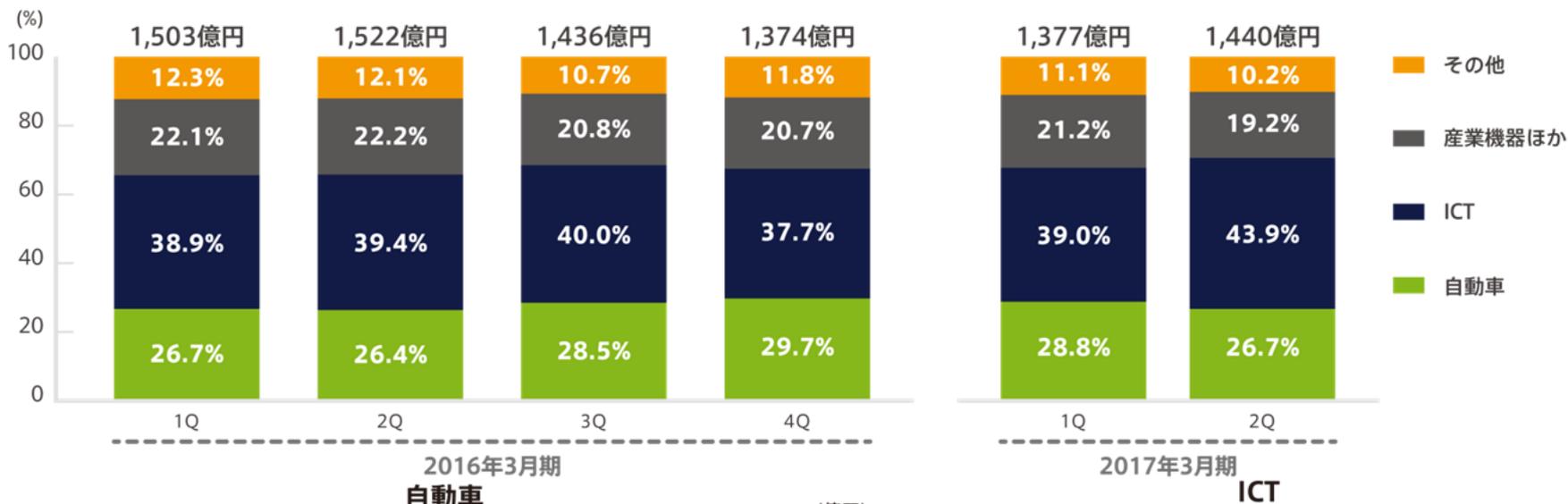
現金同等物残高	2,530	2,847	317
---------	-------	-------	-----

(億円)	2016年3月期 第2四半期累計実績	2017年3月期 第2四半期累計実績	増減
固定資産の取得	725	878	153
減価償却費	416	414	△ 2

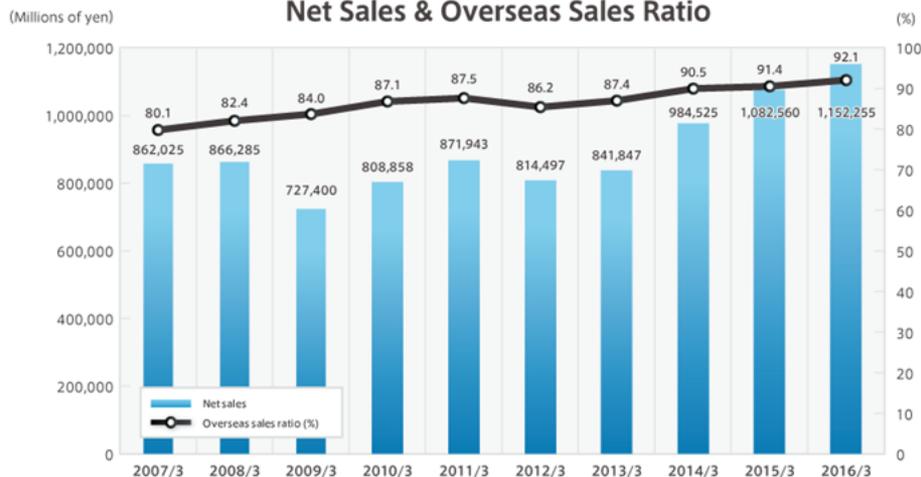
全社 分野別四半期売上高推移 (2016年3月期1Q~2017年3月期2Q)



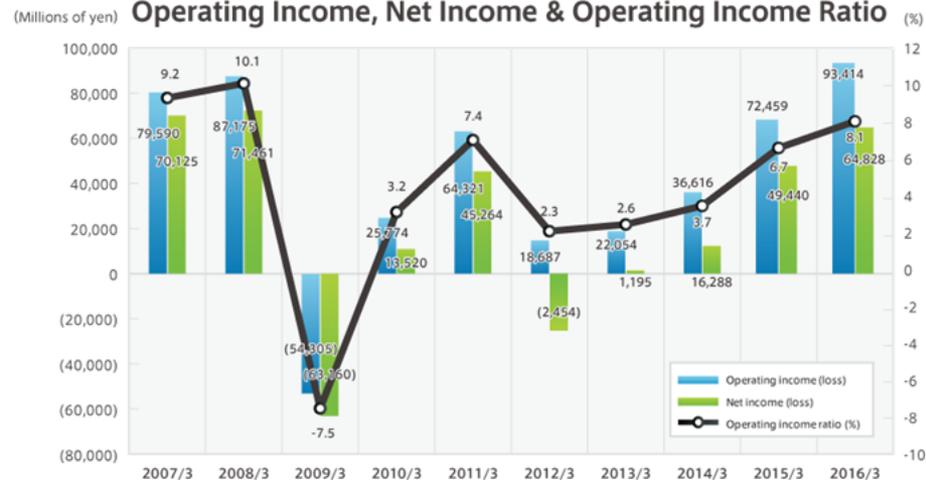
受動部品 分野別四半期売上高推移 (2016年3月期1Q~2017年3月期2Q)



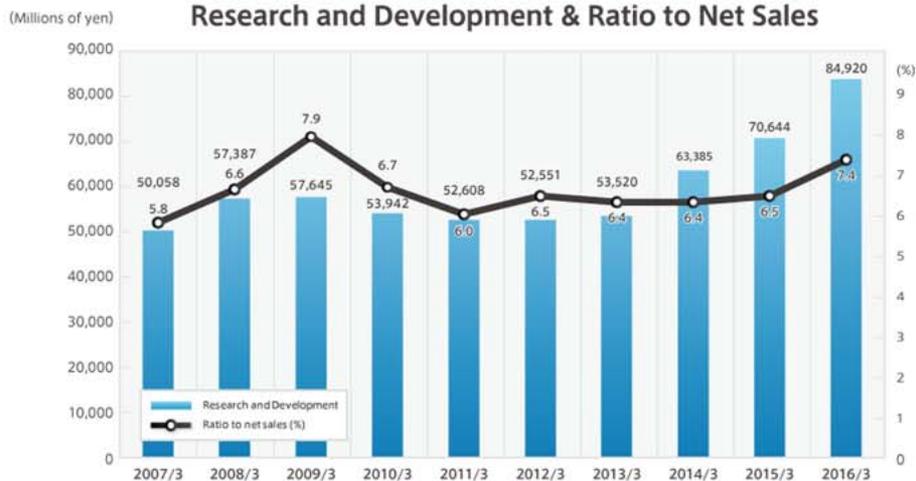
Net Sales & Overseas Sales Ratio



Operating Income, Net Income & Operating Income Ratio

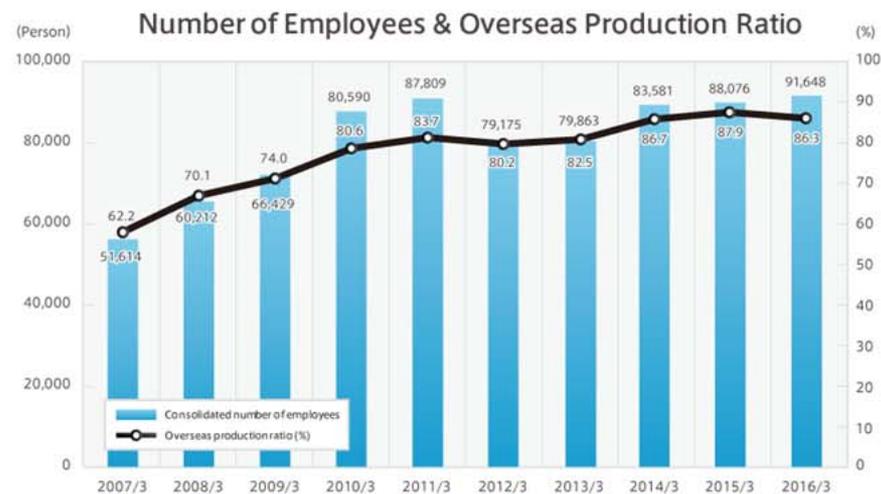
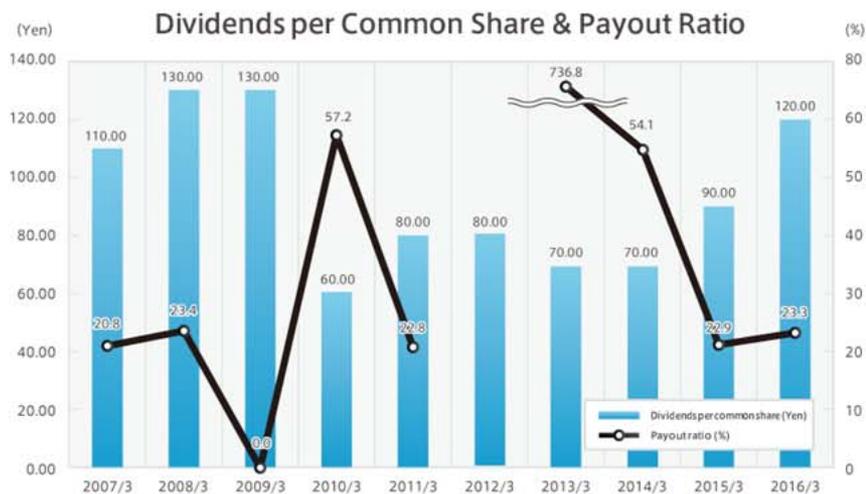
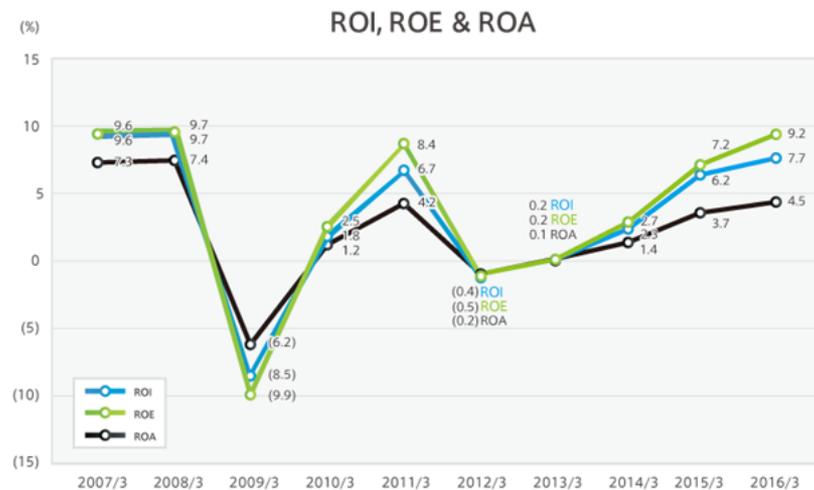
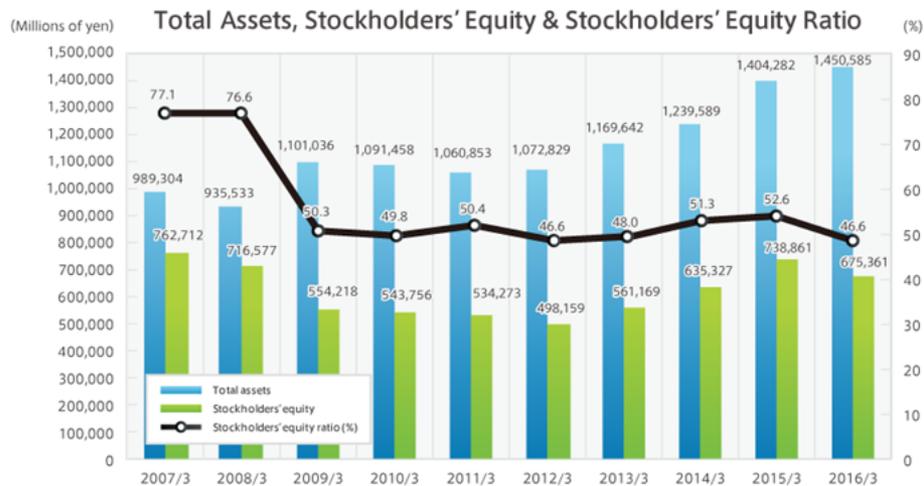


Research and Development & Ratio to Net Sales



Capital Expenditures & Depreciation and Amortization





将来に関する記述についての注意事項

この資料には、当社または当社グループ（以下、TDKグループといいます。）に関する業績見通し、計画、方針、経営戦略、目標、予定、認識、評価等といった、将来に関する記述があります。これらの将来に関する記述は、TDKグループが、現在入手している情報に基づく予測、期待、想定、計画、認識、評価等を基礎として作成しているものであり、既知または未知のリスク、不確実性、その他の要因を含んでいるものです。従って、これらのリスク、不確実性、その他の要因による影響を受けることがあるため、TDKグループの将来の実績、経営成績、財務状態が、将来に関する記述に明示的または黙示的に示された内容と大幅に異なったものとなる恐れもあります。また、TDKグループはこの資料を発行した後は、適用法令の要件に服する場合を除き、将来に関する記述を更新または修正して公表する義務を負うものではありません。

TDKグループの主たる事業活動領域であるエレクトロニクス市場は常に急激な変化に晒されています。TDKグループに重大な影響を与え得る上記のリスク、不確実性、その他の要因の例として、技術の進化、需要、価格、金利、為替の変動、経済環境、競合条件の変化、法令の変更等があります。なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません。

又、本資料では、業績の概略を把握していただく目的で、多くの数値は億円単位にて表示しております。百万円単位にて管理している原数値を丸めて表示しているため、本資料に表示されている合計額、差額などが1億円の桁において、不正確と見える場合があります。詳細な数値が必要な場合は、決算短信及び補足資料を参照していただきますようお願いいたします。



決算説明会の質疑応答を含むテキスト情報は以下のページに後日掲載をいたします。
http://www.tdk.co.jp/ir/ir_events/conference/2017/2q_1.htm